

# ちゅうおう

第199号 2022年



若雌の1 (第2区)  
嘉村恵治氏 せいこう333号

長崎県県央振興局農林部 (中央家畜保健衛生所) 全共県南地域代表牛選考会より  
〒854-0063 長崎県諫早市貝津町3118  
TEL 0957-25-1331 (代) (休日、夜間も携帯電話に転送されます)  
FAX 0957-25-1332

E-mail 衛生課: s34500@pref.nagasaki.lg.jp  
防疫課: s34510@pref.nagasaki.lg.jp  
検査課: s34520@pref.nagasaki.lg.jp



HP



HP: <https://www.pref.nagasaki.jp/section/ko-chuokatiku/index.html>

## 目次

- P.2 2021年度シーズンの鳥インフルエンザについて
- P.3 豚熱の発生拡大に伴う飼養衛生管理基準の追加措置
- P.4 効果的な消毒のポイント
- P.5 令和3年度凍結精液利用状況について  
令和3年度病性鑑定実施状況
- P.6 職員紹介  
お世話になりました

# 2021年度シーズンの 鳥インフルエンザについて



2021年度シーズンは12道県23農場で高病原性鳥インフルエンザが（HPAI）発生し、疫学関連施設を含む29農場で約189万羽の鶏等が殺処分されました。また、野鳥における確認状況は、7道府県92事例でした。

国内における高病原性鳥インフルエンザの発生は、これまで2～3年おきに確認されてきましたが、2020年度シーズン、2021年度シーズンと続けて全国的な発生が確認されたことから、今後は毎シーズン発生が確認されると考えられます。日頃から継続して、飼養衛生管理基準の遵守をお願いします。

## ◇2021年度シーズンのHPAI発生状況（家きん農場）

### ●発生県

北海道	青森県	岩手県
宮城県	秋田県	埼玉県
千葉県	兵庫県	愛媛県
広島県	熊本県	鹿児島県

### ●発生農場数及び羽数（関連農場含む）

	農場数	羽数(万羽)
採卵鶏	12	127.46
肉用鶏	7	56.9
肉用種鶏	2	3.9
その他	9	0.7
合計	30	188.96

## ○対策の維持・強化をお願いします。

気温の上昇に伴い、野鳥の北帰行も終わりに近づいていますが、5月上旬においても家きん農場で高病原性鳥インフルエンザが続発しています。

また、野鳥については、これまで主に水鳥で確認されてきましたが、2021年度シーズンは日本に常在する身近な野鳥である「カラス」で感染が多数確認されたことから、5月以降も発生が続く可能性があります。警戒を怠らず、対策の維持・強化をお願いします。

## ◇2021年度シーズンのHPAI確認状況（野鳥）

### ●主な確認鳥種、件数、羽数

	件数	羽数
ハシブトガラス	57	114
オジロワシ	14	14
オオハクチョウ	8	8
オオワシ	3	3
ノスリ	2	2

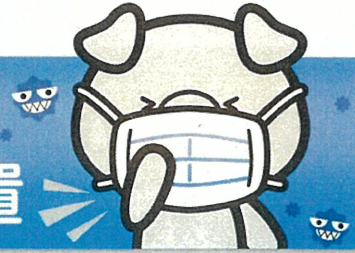


★防鳥ネットの定期点検及び破損の修繕

★鶏舎ごとの手指の消毒及び専用長靴の使用

★鶏舎出入口、飼料タンク下、鶏舎内樹木下など  
重点ポイントの消石灰散布を週1回以上継続

# 豚熱の発生拡大に伴う 飼養衛生管理基準の追加措置



豚熱については、今年3月に、山口県及び広島県で野生いのししにおける感染が確認され、今後も拡大が危惧されます。

野生動物が豚熱等の家畜伝染病に感染したことが確認されているなど、家畜伝染病の発生リスクが高まった地域は、「大臣指定地域」に指定され、飼養衛生管理基準の5項目において追加措置が必要となります。今後、長崎県が指定された場合に速やかに対応ができるように、事前の準備をお願いします。

## ■大臣指定地域において追加措置が必要となる項目

### 14 他の畜産関係施設等に立ち入った者等が衛生管理区域に立ち入る際の措置

- ・当日に他の畜産関係施設等に加え、大臣指定地域に立ち入った者（畜産関係者を除く）を立ち入らせないでください。なお、やむを得ず立ち入らせる場合は、シャワーによる身体の洗浄その他の必要な措置を講じてください。

### 22 安全な資材の利用

- ・大臣指定地域で収穫された農産物等を飼料や敷料として利用する場合は、家保の指導に従ってください。

### 26 畜舎ごとの専用の衣服及び靴の設置並びに使用

- ・畜舎ごとの専用長靴の設置に加え、大臣指定地域では、畜舎ごとの専用の衣服を設置し、確実に着用する必要があります。

### 28 畜舎外での病原体による汚染防止

- ・畜舎間で豚を移動させる場合は、以下のいずれかの方法で実施してください。
  - ①屋根、壁等により野生動物等による病原体の侵入を防止できる畜舎間通路を移動させる。
  - ②洗浄・消毒済みのケージ、リフト等を使用する。
- ・畜舎に重機や一輪車等を持ち込む場合は洗浄・消毒を実施してください。

### 29 大臣指定地域における放牧場についての取組

- ・放牧を行う場合は、給餌場所に防鳥ネットを設置するとともに、家畜を収容できる避難用の設備を準備してください。

#### 【参考】農林水産省ホームページ

- ・飼養衛生管理基準について  
[https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku\\_yobo/k\\_shiyou/index.html](https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_shiyou/index.html)



上記26の「豚舎ごとの専用靴」は、現状でも設置と使用が義務づけられています。しかしながら対応できていない農場が見受けられます。病原体を持ち込まないためにも、各々の豚舎に専用の長靴を設置してください。

# 効果的な消毒のポイント



飼養衛生管理基準では、車両の消毒、手指の消毒、衣服や長靴の消毒などが義務付けられています。消毒薬には色々な種類があって誤った使い方をするとう効果が減弱する事がありますので、それぞれの消毒薬の特徴を理解して、効果的な消毒になるよう心がけましょう。

## ポイント1

消毒実施前にはできるだけ汚れを落としましょう。どんな消毒薬でも糞や汚れが付いていると消毒効果が低下します。



ちょっと待って!!  
消毒は汚れを  
落としてから!!

## ポイント2

目的の病原体に効果があるものを選びましょう。平時であれば使いやすさや費用も重要です。

- ウイルス（膜有）…鳥インフルエンザ、豚熱など  
一般細菌…大腸菌、サルモネラなど  
逆性石けんやアルコール、消石灰など多くの消毒薬が有効です。
- ウイルス（膜無）…口蹄疫、口タウウイルスなど  
逆性石けんやアルコール、オルソ剤は効果がありません。  
塩素系やアルデヒド系消毒薬、消石灰は有効です。
- 芽胞菌…破傷風菌、ボツリヌス菌など  
逆性石けん、アルコール、オルソ剤、消石灰は効果がありません。  
塩素系やアルデヒド系消毒薬は有効です。

### 《消毒薬の種類と特徴》

**逆性石けん**…使いやすく経済的、  
ほぼ全ての用途に使用可能

商品名：パコマ・アストップ・  
ロンテクト など

**オルソ剤**…コクシジウムに有効

商品名：タナベゾール・  
トライキル など

**塩素系**…金属腐食性があり、  
機械、車の消毒、  
手指消毒に不向

商品名：アンテックビルコン・  
クレンテ など

**グルタルアルデヒド**…消毒効果◎  
金属腐食性もない。  
手指消毒には不適

商品名：グルタプラス など

## ポイント3

消毒薬は定期的に交換しましょう。

定期的な交換  
+汚れたら交換を  
心がけましょう!!



## 消石灰の効果的な使い方（家保による検証結果）

### ■踏込消毒槽

10%石灰乳：  
水5ℓ、消石灰0.5kg  
（消石灰 0.5kg は1ℓ容器  
一杯分に相当）



結果：  
○10日経過しても  
十分な高アルカリを維持。  
（消毒効果は十分）

### ■コンクリートへの散布

1㎡あたり消石灰1kgと毎日の水の散布（毎日200ml）

《結果》

- コンクリートでは、3日目以降は表面がかたまり、水と混ざらず低アルカリとなる（消毒効果不十分）。
- 毎日の水散布と同時にほうきでの攪拌を実施すれば10日経過しても十分な高アルカリ性を維持（消毒効果十分）。（土の上でも同様と思われます）

◎消石灰は粉のままでは消毒効果はなく、水分を含み初めて消毒効果を発揮します。右図のように毎日の水散布と同時にほうきでの攪拌を実施していきましょう。消石灰20kgに対して水3～4ℓが目安です。



# 令和3年凍結精液利用状況について

令和3年の管内凍結精液利用本数は7052本で、そのうち長崎県有種雄牛が6031本を占める結果となっていました。



種雄牛別利用状況ベスト10では、上位7頭が長崎県有種雄牛で、新しい種雄牛「晴久」、「晴太郎」がそれぞれ4位、5位にランクインしております。

昨年トップだった「勝乃幸」をわずかに上回り、令和3年のトップは「百合幸」となりました。

〔種雄牛別利用状況〕

順位	名号	所有者	授精回数	シェア (%)	変動 (昨年順位)
1	百合幸	長崎県 (県有)	1726	24.5	↑ (2)
2	勝乃幸	長崎県 (県有)	1614	22.9	↓ (1)
3	金太郎3	長崎県 (県有)	1220	17.3	↑ (5)
4	晴久	長崎県 (県有)	345	4.9	↑ (-)
5	晴太郎	長崎県 (県有)	299	4.2	↑ (-)
6	弁慶3	長崎県 (県有)	278	3.9	↓ (4)
7	平茂晴	長崎県 (県有)	252	3.6	↓ (3)
8	若百合	鹿児島県	145	2.1	→ (8)
9	美津洋	長崎県 (県有)	135	1.9	↓ (6)
10	美国桜	鹿児島県	71	1.0	↓ (7)

〔所有者別利用状況〕

所有者	授精回数	シェア (%)
長崎県 (県有)	6031	85.5
長崎県 (個人)	50	0.7
鹿児島県	790	11.2
家畜改良事業団	102	1.4
鳥取県	56	0.8
北海道	10	0.1
三重県	10	0.1
青森県	2	0.02
島根県	1	0.01
計	7052	100

# 令和3年度病性鑑定実施状況について

令和3年度は、乳用牛6件、肉用牛84件、豚73件、採卵鶏60件、肉用鶏36件、その他15件の合計274件の検査依頼がありました。主な疾病は下表のとおりでした。

乳用牛	なし
肉用牛	牛クロストリジウム・パーフリンゲンス感染症(3)、牛コロナウイルス病(1)、先天奇形(2)、硬膜外膿瘍( <i>N. farcinica</i> の関与を疑う)(1)、細菌性流産(1)、髄膜腫(1)、皮膚線維種(1)、顆粒膜細胞腫(1)
豚	PRRS、豚パストツレラ症及びグレーサー病(1)、PRRS及び豚レンサ球菌症(1)、サルモネラ症(豚)(1)、豚胸膜肺炎及び豚パストツレラ症(1)、豚クロストリジウム・パーフリンゲンス感染症(1)、豚赤痢(1)、豚流行性下痢(1)、豚大腸菌症(1)、浮腫病(7)、豚レンサ球菌症(4)
採卵鶏	鶏大腸菌症(1)
肉用鶏	鶏大腸菌症(3)、鶏大腸菌症及びクロストリジウム・パーフリンゲンス感染症(1)、鶏大腸菌症(伝染性ファブリキウス囊病ウイルスの関与を疑う)(3)、鶏大腸菌症(鶏伝染性気管支炎ウイルス及び伝染性ファブリキウス囊病ウイルスの関与を疑う)(1)、鶏大腸菌症及び鶏伝染性気管支炎(2)、鶏大腸菌症、鶏伝染性気管支炎及び伝染性ファブリキウス囊病(1)、サルモネラ症(鶏)(1)、鶏コクシジウム病(1)、鶏アスペルギルス症(2)、非化膿性関節炎(1)、脊椎膿瘍( <i>Enterococcus cecorum</i> の関与を疑う)(1)
山羊	子宮筋腫(1)

家畜疾病の発生予防のため、農場へ出入りする人や車の消毒を徹底するなど、飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします。

例年、同じ農場における同じ疾病の病性鑑定依頼が複数事例ありますので、効果的な対策の取り組みもお願いします。

# 職員紹介

## 所長



岩永 俊一

( 県央振興局 )  
( 農林部副部長 )

## 衛生課

( 指導班 )



衛生課長  
谷山 敦



係長  
浦川 了



非常勤  
久松 美晴

## 防疫課



防疫課長  
森田 光太郎

県庁畜産課から転入

( 肉牛酪農班 )



専門幹  
早稲田 万大



係長(副参事)  
大曲 祥之



主任技師  
清浦 邦彦



主任技師  
後田 徹志

( 養鶏班 )



専門幹  
松田 廣志



主任技師  
川崎 洋平



主任技師  
久保 翔太郎

## 検査課



検査課長  
石丸 憲二

( 病性鑑定班 )



係長  
酒井 芳子



係長  
鬼塚 伸幸  
( 県南家保から転入 )



主任技師  
寺山 好美



主任技師  
秦 祐介



主任技師  
前田 将誌  
( 県南家保から転入 )

長 崎 県  
畜 産 協 会

中央支部  
岡田 有希子



お世話になりました

- ・山本 賢一(衛生課長) → 県北家畜保健衛生所長
- ・島田 善成(防疫課 肉牛酪農班 専門幹) → 県北家畜保健衛生所 防疫課 養豚養鶏班 専門幹
- ・横山 竜太(検査課 病性鑑定班 係長) → 退職
- ・盛脇 義弘(衛生課 指導班 主任技師) → 退職